

保護者による園評価(結果)

令和4年3月16日
認定こども園 下館聖母

12月に「認定こども園評価」を実施させていただきましたが、保護者の皆様にはお忙しい中ご協力いただきありがとうございました。集計結果が出ましたのでご報告させていただきます。そして、この認定こども園評価を参考によりよい保育ができるように取り組んで参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

<回答者 全16名>

項目	内容	評価結果			
		A	B	C	
自ら学び 自ら考える力を 育てる教育	1) 先生は、わかりやすい教育をしている。	100	0	0	★
	2) 園児は、製作(作ること描くこと)や文字(読み書き)に興味を持っている。	100	0	0	★
	3) 園児は、正課・専門クラス(英語・体操・ピアノ・スイミング)を楽しみにしている。	88	12	0	
	4) 園児は、本を読むことを楽しみにしている。	69	25	6	
心の教育	1) 園児は、園に行くことを楽しみにしている。	94	6	0	
	2) 先生は、疑問や相談をよく聞いてくれる。	94	6	0	
	3) 先生は、良いことや努力したことをほめてくれる。	100	0	0	
	4) 先生は、悪いことをしたとききちんと指導してくれる。	94	6	0	
	5) 園児は、園に仲良しの友だちがいる。	88	12	0	
	6) 園児は、明るくあいさつしている。	62	38	0	◇
	7) 園では、楽しい行事が行われている。	100	0	0	★
環境	1) 園児は、遊具を使った学びをしている。	81	13	6	
	2) 園は、清掃が行き届き、きれいである。	69	31	0	
	3) 園は災害・避難訓練等を行い、園児の安全に関する適切な指導を行っている。	94	6	0	
健康・体力	1) 園児は、外で元気に遊んでいる。	81	19	0	
	2) 園児は、給食を喜んで食べている。	81	13	6	
	3) 園児は、園生活のルールが身についている。	94	6	0	
その他	1) 家庭で、生活習慣や生活態度(あいさつ等)などの躰をしている。	75	25	0	
	2) 園は行事などの活動内容を、園・クラスだよりなどを通じて分かりやすく保護者に伝えている。	94	6	0	

評価: A:よくあてはまる (とても良い) B:あてはまる (どちらでも良い) C:あてはまらない (思わない)

< 総評 > ★・・・良かった点 ◇・・・改善点

★今年度は、園舎建て替えのため、大変ご迷惑をおかけしております。保護者の皆様には、たくさんのご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

環境は変わりましたが、子ども達が安心して笑顔いっぱい過ごせることを第一に考え努めてまいりました。日々の教育・保育、そして行事を評価して頂けたこと、職員一同大変嬉しく感じております。新しい園舎の完成を楽しみながら、充実した園生活が送れるよう子ども達に寄り添っていきたく思います。

◇あいさつは人と人をつなぐ大切な言葉ですね。

子どもたちががあいさつできるようになるためには、日々の習慣や積み重ねが大切です。私たち大人が「手本」を示しながら教えていると、必ず自然にできる時期がやってきます。

園でも子どもたちが自分の力であいさつができるようになるまで、優しく見守っていきたく思います。

～その他、ご意見・ご要望について～

◎園舎建て替えで大変な中、子どもたちが室内でも仮園庭でも、のびのび過ごせているように感じ、とても嬉しいです。おゆうぎ会も、初めての会場でしたが、ゆったりと見ることができました。

◎前年に続き、今年も感染対策をしていただきながら保育にあたってくださいありがとうございました。園の建て替えも始まりましたが、先生方が何かあるとこまめにおたよりで連絡下さるので、不便なく過ごせています。

◎子どもに愛情を持って先生方が接してくださっているのが伝わり、安心して子どもを預けることができ、日々とても感謝しています。下館聖母に入園させて本当に良かったです。

◎園舎の建て替えでイレギュラーな事が多い中、いつも細やかな心配りをありがとうございます。

◎仮園舎での保育、大変な事も多いでしょうが、子どもたちも安心安全に過ごせているようです。先生方のご尽力に感謝致します。

◎おゆうぎ会は素敵な会場でとても良いものを見せて頂けてよかった。練習で子どもたちの大移動を考えたら大変だったと思うので、先生方に感謝です。

◎保護者へのたくさんの配慮や子どもたち目線での教育、日々感謝しております。学年、クラス関係なく、全員の子どもたちを把握している先生方、尊敬します。

◎園舎建て替えになり、仮園舎・仮園庭での生活の不安がありましたが、先生方の様々なご配慮のおかげで、子どもたちは園生活を楽しく過ごす事ができていると思います。

◎今年も園舎建て替えと新型コロナウイルスで普段と同じような保育や行事が難しい中、子どもたちが安全・安心に楽しんで活動できるよう、色々配慮していただきありがとうございました。

・新園舎の外観イメージは園の所に貼ってありますが、もう少し詳しい外観や内装等（部屋の配置や現状）が在園しているのに分からないのは不安です。

⇒保護者の皆様のご協力のもと、新園舎建設も着々と進んでおります。遅くなりましたが、3月7日付のお手紙を配布させて頂きました。

・園で購入できる写真の写っている子と写っている写真が全然ない子の差が激しすぎると思います。

・お泊まり会の写真をととても楽しみにしていたのに、室内では顔が白すぎていて表情が分かりにくかったり残念でした。

⇒保護者からのご意見として業者の方に伝えます。

・降園時間帯のDVD視聴が気になりますが、園舎新築の為、園庭がないので仕方ないと思いました。

⇒今年度は園舎建て替えのため、降園時間帯の外遊びができず申し訳ありませんでした。DVD視聴の前に、紙芝居や絵本の読み聞かせの時間を設けています。帰りの外遊びができない分、日中仮園庭で遊ぶ時間を増やすよう心掛けました。新園舎完成時には、これまで通り園庭で遊びながらお迎えを待ちたいと思います。

・実習生や新しい先生が一時的だとしても、入られた時は親が分かるようにしてもらえると安心です。

⇒新しい先生が入った時は、お手紙でお知らせするようにしています。これまで実習生のお知らせはしてありませんでしたが、これからは実習生もお知らせするようにしていきたいと思います。

貴重なご意見ありがとうございました。

今回の評価結果を受け止め、これからのより良い園づくりに生かしていきたいと思います。

ご協力、本当にありがとうございました。

令和3年度認定こども園評価(職員)取りまとめ

認定こども園 下館聖母

項目	内容	評価結果		
		A	B	C
1. 教育・保育計画	1)園の教育理念・教育方針の理解	24	5	1
	2)教育・保育過程の編成	27	3	0
	3)指導計画の作成	28	2	0
	4)環境の構成	25	5	0
	5)評価・反省・見直し	27	3	0
	6. 1)食について連携して食育活動をしている	26	4	0
	6. 2)献立に旬の食材を取り入れ、100%手作りしている	26	4	0
	小計	183	26	1
2. 教育・保育のあり方、乳幼児への対応	1. 1)朝の登園時視診を大切にしている	29	1	0
	1. 2)危険はないか常に観察している	29	1	0
	2)乳幼児のみとりと理解	26	4	0
	3)指導者との関わり	29	1	0
	4)保育教諭同士の協力・連携	28	2	0
小計	141	9	0	
3. 保育教諭としての資質や能力・良識・適正	1)専門家としての能力・良識・義務	25	5	0
	2. 1)良識とマナー	27	3	0
	2. 2)組織の一員としての在り方	23	7	0
	3)教育・保育の楽しみ・喜び	28	2	0
	4)自己評価	27	3	0
小計	130	20	0	
4. 保護者への対応	1)情報の発信と受信	26	4	0
	2)協力と支援	28	2	0
	3)守秘義務の遵守	29	1	0
	4)対応上のマナー・良識	27	3	
	5)クレームへの対処の仕方	28	2	0
	小計	138	12	0
5. 地域の自然や社会との関わり	1)地域の自然・人々との関わり	27	3	0
	2)小学校との連携	19	10	1
	3)地域への開放と支援	13	16	1
	小計	59	29	2
6. 研修と研究	1)職員構成	26	4	0
	2. 1)各クラスの連携が円滑に行われている	28	2	0
	2. 2)緊急時に対応できる体制が整えられている	26	4	0
	3. 1)園内外の研修・研究を定期的に行っている	24	6	0
	3. 2)保育に関わる知識や技能向上のための研修	19	11	0
小計	123	27	0	
7. 総合評価	合計	774	123	3

A:とても良く行われている。よくあてはまる。
 B:行われている。当てはまる。
 C:行われていない。当てはまらない

参考:評価結果を客観的に判断するため、又、時系列で自身の進歩の状況を見るために、評価結果に係数を掛けて総合点で管理するのも一つの方法である。

A評価の数 × 2 = U	774A × 2=1548	例	13A × 2 = 26
B評価の数 × 1 = V	123B × 1=123		15B × 1 = 15
C評価の数 × (-1) = W	3C × (-1)=-3		5C × (-1) = -5
今回の評価点=U+V+W	今回の評価点=1668		今回の評価点=36

<割合> A・・・86% B・・・13% C・・・1%

<良かった点> 令和3年度

- 保育計画に基づき、子ども一人ひとりの発達や興味の対象実態を把握して指導計画を作成できている。 <項目1-3>
- 職員は子ども一人ひとりの健康や安全を配慮しながら教育・保育ができている。 <項目2-1>
- 職員は障害を持つ子ども持たない子どもありのままの姿を受け止め、保育ができている。 <項目2-3>
- 職員は、乳幼児一人ひとりの成長を理解し、喜ぶことができている。 <項目3-3>
- 職員は子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づいて管理できている。 <項目4-3>
- 園は豊かな集団の育成を目指したクラス経営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。 <項目6-2>

<改善する点>

- 小学校との連携（幼保小連や職業フォーラムへの参加）の内容の周知が不十分である。 <項目5-2>
>
- 保育に関わる様々な知識や技能向上に努め、悩みや疑問点を解決するための研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽することが不十分である。 <項目6-3>